

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束をしないケアに取り組んでいる。研修等を行っている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	実際ケアを見ていないので何とも言えないが少し見た感じではできていると思った
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を行い意識向上を図ってきている。ケアの振りかえりを行っている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同上
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会時意見や要望があった場合は職員間で話し合っている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会が窓ごしではないので良いと思った
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の労働環境改善のため、仕組づくりをしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者や家族のために熱心に職務を遂行されていることが窺えます 職員のみなさんがやりがいを感じて働けるように更なる改善を期待しています
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	近場の研修には参加できるようにしている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様にお手紙で日頃の様子を伝え意見交換を行っている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送りで周知できるようにしている。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時の情報交換を行っている。また、診療所と連絡を取り早期退院ができるよう支援している。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族に十分説明している。協力医に相談し、支援に取り組んでいる。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りをしているのでそれで充分なように思う
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の協力体制は難しいが年2回行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	難しいと思う
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉遣いについては随時徹底。必要に応じてその場で注意、必要であれば職員会議で話し合っている。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お盆拭きやテーブル拭きを行っている。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事のメニューを写真などで見てみたい 行事食や郷土料理などはあるか
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できない所の介助を行っている。清潔が保てるよう配慮を行っている。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄パターンを把握している。それに基づきトイレ誘導やパットの種類を選択している。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ薬局に、相談している。適切な服薬支援ができるよう協力してもらっている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ダブルチェックされている
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	転倒の注意など、福祉業者に相談したりしている。季節の花を飾ったり、生活感のある居場所を提供している。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	転倒したことを考えて対策をとられていた
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	Dr、看護師、薬剤師、などの協力体制あり。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大切な物を居室に持っている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室になじみの物や家族の写真などが飾られていた
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昔の話や得意とする事を聞き、洗濯干しや畳み等を日課にしている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員さんと親しげにお話されていた
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの関係性ができており安心して生活ができている。		A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	隣が保育所なので子供たちの声や姿がみえる